

補助事業番号： 21-98

補助事業名： 平成 21 年度 東北地域のものづくり中小企業の雇用促進に関する調査研究補助事業

補助事業者名： 財団法人 東北産業活性化センター

1. 補助企業の概要

(1) 事業の目的

東北地域の機械工業を中心としたものづくり中小企業における雇用に関する調査研究を実施し、中小企業の雇用促進の方向性の提案を行い、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

当センター：<http://www.kasseiken.jp/index.php>

- ア. 第1回調査委員会（8月26日）
- イ. アンケート調査実施（10月）
- ウ. 第2回調査委員会（11月 2日）
- エ. 企業ヒアリング調査実施
- オ. 第3回調査委員会（12月17日）
- カ. 視察会（1月19日）
- キ. 各調査の分析と課題の抽出
- ク. 報告書素案作成
- ケ. 第4回調査委員会（2月18日）
- コ. 報告書完成

2. 予想される事業実施効果

本調査は、統計データに基づき東北地域の産業及び雇用の現状を把握すると共に、アンケート及びヒアリング調査により東北地域の人材確保・育成における課題を明らかにした。企業が求める人材の確保が困難という課題に対しては、企業側の情報発信能力の不足を解消し、求める人物像を明確かつ具体化にしていく必要性を指摘した。また、（中核）人材育成においては、中小企業にとって若手人材の育成は、即戦力確保の面において喫緊の課題であるため、地域で産学官が連携して人材育成システムを整備する重要性を強調している。

本報告書は上記の情報発信の強化、地域連携による人材育成システムの構築以外にも、「女性の活用」「ものづくり教育の充実」など様々な解決策を提言している。また、

東北地域のものづくり中小企業が本報告書によって提言された解決策を実施しやすくするために、参考となる事例や支援制度の紹介、中小企業経営者や人事担当者等にとって有益な情報を提供している。

東北地域のものづくり中小企業経営者が本調査結果を積極的に活用することにより、学生・求職者とのミスマッチが緩和され、将来的な成長を担う人材の確保及びその育成を効果的に実施していくことができると考えている。そうした取り組みの継続は、ひいては東北地域の中小企業製造業全体の発展に寄与すると考えられる。

3. 本事業により作成した印刷物等

平成 21 年度 東北地域のものづくり中小企業の雇用促進に関する調査研究補助事業
「東北地域のものづくり中小企業の雇用促進に関する調査研究報告書および概要版」
各 500 部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 財団法人 東北産業活性化センター

(ザイダンホウジン トウホクサンギョウカッセイカセンター)

住 所 : 980-0021 仙台市青葉区中央 2 丁目 9-10 セントレ東北ビル 9F

代 表 者 : 会長 高橋 宏明 (タカハシヒロアキ)

担 当 部 署 : 産業技術振興部 (サンギョウギジュツシンコウブ)

担 当 者 名 : 佐々木 隆 (ササキ タカシ)

電 話 番 号 : 022-225-1426

FAX 番 号 : 022-225-0082

U R L : <http://www.kasseiken.jp/index.php>